総合的な学習の時間「よりよい三小にするために」 第6学年

本単元における学習者用端末の利活用

- ○手だて
- ・三小の現状や課題を適切に把握できるよう、下記コンテンツを活用して、課題に適した方法を選択して 情報収集する。相手に伝わるように、効果的な情報の活用の仕方も選択する。→個別最適な学び
- ・学習者用端末を用いて、「よりよい三小をつくるために」の提案をプレゼンテーション資料にまとめ、可視 化し、友達との意見交流を行う。→協働的な学び
- ○使用したアプリやコンテンツ







本時の展開

【ねらい:よりよい三小にしていくために考えた提案を発表し合い、

音目を出し合うことで考うを広げたり深めたり! 宝駐音欲を真める

恵見を出し合うことで考えを広げたり深めたりし、美践意欲を高める		
	分	主な学習活動
導入	5	1 本時のめあてを確認する。
		パネルディスカッションで、自分の考えを広げたり深めたりしよう。
		2 各役割の大切なところを確認する。
		・司会・パネリスト・フロア <学習者用端末の利活用>
展開	30	3 パネルディスカッションをする。 スライドでプレゼンテーション
		(1)パネリストが意見を述べる。 資料を作り発表する。 🗖
		(2)司会者が要点を整理する。
		(3)フロアからの質問にパネリストが答え,クラス全員で話し合う。
		(4)パネリストがまとめの発言をする。
		(5)司会者が、話合い全体をまとめる。
		テーマ:よりよい三小にするために自分たちにできることを考えよう
		①あいさつをさかんにする ②すみずみまでそうじができるようにする
		③コロナ対策について ④落し物をへらす ⑤みんなが外遊びをするために
まとめ	10	4 話合いの振り返りを書き、考えが変わったところ、深まったところ等を発表する。

成果と課題

- ・学習者用端末を活用して情報収集したものが根拠となり、自信をもって発表することができた。
- ・提案の内容をプレゼンテーション資料にまとめることで、他者に伝えたいという思いが高まった。また、 可視化して発表することで互いの考えを知ることができ、活発な意見交流につながった。
- ・スライドにまとめること自体が目標にならないように、今後の活動を教師が価値付けていく必要がある。